

SecureXサインオンからのSAMLログの収集

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題：](#)

[ソリューション：](#)

[クロム](#)

[Firefox](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、TACチームがログインの問題のトラブルシューティングと調査に使用するSecureXサインオンからSAMLログを収集する手順について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題：

TACはSAMLログを使用して、SecureXサインオンログインの問題に関連する問題をトラブルシューティングします。

TACは、SAMLログの情報をを使用して、SecureXバックエンドサーバに対して行われたトレースを分析し、問題に効率的に対処できます。

ソリューション：

SAMLログの収集は、取得に使用するブラウザによって異なります。

クロム

1. [Add extension]セクションからSAMLトレーサをダウンロードし、[Home] > [Extension] > [SAML-tracer] に移動し、[Add to Chrome] > [Add extension] を選択します
2. 拡張機能が追加されたら、ブラウザの右上隅にある3つのドットに移動し、[その他のツール (More Tools)] > [開発者ツール(Developer Tool)]を選択します
3. [Developer Tools]セクションの上部にあるオプション[>>]を選択し、[SAML]を選択します
4. 問題の再現
5. [Show only SAML] チェックボックスをクリックします
6. 出力を保存し、TACと共有する

Firefox

1. 前の手順と同様に、SAML-tracerツールをFirefoxに追加し、権限ポップアップが表示されたら [Add]をクリックし、[Ok]をクリックして、プライベートウィンドウで拡張機能を使用する場合はチェックボックスをオンにします
2. ブラウザの右上隅にSAML-tracerアイコンが表示されたら、それを選択します。
3. 選択すると別のウィンドウが表示され、この時点でログインの問題を再現できます。シナリオが複製されたら、出力をコピーするかインポートしてファイルを [Support Case Manage](#) にアップロードし、さらに調査するために情報をTACチームと共有します

関連情報

- [SecureXの公式ドキュメント](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。